

岡崎 美奈江 箏 concert

～春の輝き～

名フィルコンサートマスター 後藤 龍伸氏とともに

2021年 4月20日(火)

この公演は2020年4月21日(火)の振替公演です。

18:30開演(18:00開場)

ザコンサートホール
名古屋・伏見・電気文化会館

全自由席 3,000円(当日3,500円)



ヴァイオリン 後藤 龍伸

名古屋音楽大学教授
名古屋フィルハーモニー交響楽団
コンサートマスター

尺八 助演 加藤 糸山

都山流尺八竹琳軒大師範
都山流尺八楽会 講師・検定員

演目

みだれ
八島
千鳥の曲
哀歌
他



後援：名古屋市、名古屋市教育委員会、愛知芸術文化協会(ANET)、名古屋音楽大学 マネジメント：クラシック名古屋 ☎052(678)5310

プレイガイド | アイ・チケット ☎0570(00)5310 clanago.com/i-ticket(クレジット・コンビニ決済可)
芸文プレイガイド ☎052(972)0430 栄プレチケ92 ☎052(953)0777 井手口楽器店 ☎052(836)5255

※未就学児の入場はご遠慮ください。※やむを得ぬ事情により曲目等変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。※発熱や体調不良の場合はご来場をお控えください。
※ご来場にはマスクの着用、および検温(37.5度以上入場不可)にご協力をお願いします。



後藤 龍伸

TATSUNOBU GOTO

1964年東京に生まれる。幼少時代をブラジルのサンパウロで過ごし、州立大学の特設講座にてヴァイオリン・和声・対位法を学んだ。1975年にサンパウロ市ベスト・アーティスト賞受賞。都立芸術高校を経て東京藝術大学入学。在学中に「ヴァンガード四重奏団」を結成、ヴァイオリン、ヴィオラ、編曲、作曲を担当。1993年にカーニバルカンパニー・カメレオンオーケストラ(C30)を橋爪恵一、山田武彦と共に結成、パスティッシュと即興の技巧を駆使した新しい様式を確立した。1987年よりCOBAのライブやレコーディングに参加。東京シティ・フィル、新星日本交響楽団、九州交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団のコンサートマスターを経て、現在は名古屋フィルハーモニー交響楽団のコンサートマスターと、日本センチュリー交響楽団コンサートマスターを兼任。日本作編曲家協会、三島由紀夫研究会会員。名古屋音楽大学教授。福岡においては、ミュージックステーション福岡特別講師をつとめ、リベルタ・グループで即興やジャンルを超えた演奏を展開。九大フィル、OBフィル、福岡市民オーケ、久留米市民オーケ、その他のトレーナーを務める。2002年より3回にわたって、フィルハーモニア福岡の定期演奏会を指揮。2005年よりフツペル平和記念鳥栖ピアノコンクールの本選および受賞記念コンサートなどにて福岡室内合奏団を指揮。九州室内管弦楽団メンバー。



加藤 条山

JYOZAN KATO

昭和32年7月31日生。都山流尺八竹琳軒大師範。1968年、10歳より尺八を始める。1970年、都山流尺八竹琳軒大師範森故山に師事。1973年、愛知・岐阜・三重支部連合主催、都山流尺八コンクールに於いて1位入賞。1975～79年、都山流愛知県支部主催本曲コンクールに於いて連続1位入賞。1978年、都山流尺八師範検定試験に首席登第。1979年、第5回都山流尺八本曲コンクール全国大会に於いて優勝、文部大臣奨励賞受賞。1980年、都山流尺八竹琳軒 山本邦山に師事。1989～1991年、第15～17回都山流尺八本曲コンクール全国大会に於いて3年連続優勝、文部大臣奨励賞受賞。名古屋市民芸術祭 '93参加。加藤条山尺八リサイタルを開催。1998年、名古屋市民芸術祭 '98参加。加藤条山尺八リサイタルIIを開催。2001年、加藤条山尺八リサイタルIIIを開催。2004年、名古屋市民芸術祭2004参加。加藤条山尺八リサイタルIVを開催。2005年、平成16年度名古屋市民芸術奨励賞受賞。2007年、名古屋市民芸術祭2007参加。加藤条山尺八リサイタルVを開催。名古屋市民芸術祭審査員特別賞受賞。その他、市民芸術劇場 '84年青少年のための芸術劇場、'86、'91、'92年。市民芸術祭 '90年協賛、'92主催事業に参加。中村文化小劇場、南文化小劇場の開館記念公演に参加。NHK-FM「邦楽のひとつき」「邦楽百番」「きょうの邦楽」「夕べのひとつき」「金曜音楽館」。NHK-TV「邦楽百選」「昼のプレゼント」等出演。'91年より邦楽器に親しんでもらおうと、アンサンブル「コスモス」を結成し保育園から学校をこれまで数百回公演。現在、都山流尺八楽会、講師・検定員。名古屋音楽大学非常勤講師。



岡崎 美奈江

OKAZAKI MINAE

1989年 田村通子師に入門。箏、三絃を師事。2000年より芦垣美穂師に箏、三絃を師事。名古屋音楽大学邦楽専攻に第一期生として入学、3、4年次に特待生に選出、卒業時に雅亮会奨励賞受賞。同大学院音楽研究科箏曲専攻に入学、在学中、NHK邦楽オーディション合格。大学院修了後、研究員(授業補助員)を経て、2012年より名古屋音楽大学非常勤講師として勤める。名古屋市民芸術祭2012参加リサイタルにて、名古屋市民芸術祭特別賞を受賞。

【主な活動歴】

- 2009 名古屋市民芸術祭2009参加 岡崎美奈江 箏・三絃リサイタル ～未来へ・古典の輝き～を開催。
- 2011 Mi piace concerto(ソプラノ・箏・ピアノによるジョイントコンサート)を開催。
- 2012 名古屋市民芸術祭2012参加 岡崎美奈江 箏・三絃リサイタル ～未来へ・古典の輝きII～を開催。
- 2014 名古屋市民芸術祭2014参加 岡崎美奈江・平野春海 箏・三絃リサイタル ～流れのごとく～を開催。
- 2016 ウィーン国際音楽祭参加 ウィーン楽友協会ブラームスホールにて演奏。
- 2017 名古屋市民芸術祭2017参加 岡崎美奈江 箏・三絃リサイタル「古典文化の世界」を開催。
- 2018 バンクーバー ジャパンフェアにて演奏、プリティッシュコロムビア大学にてレクチャーコンサートを行う。

これまでに、NHK-FM邦楽百番、邦楽のひとつき、初春の調べ等に出演。リサイタルやコンサートなどの演奏活動を積極的に行う。特に毎年開催の「なごや古典らいぶ」、東京での箏曲組歌演奏会～流派を超えて組歌の魅力を探る～出演など、地歌・組歌の研鑽を積む。

【現在】

箏曲宮城社大師範。名古屋音楽大学講師。栄中日文化センター講師、JEUGIAカルチャーセンター講師。名古屋市北文化小劇場伝統芸能共育コーディネーター。宮城会、たむら会、名古屋三曲連盟、愛知芸術文化協会、東海三曲演奏家の会 各会員。一穂会(芦垣美穂箏曲研究所)研究生。朋の会(名古屋音楽大学卒業生の会)、名音邦楽アンサンブル「音緒」、なごや古典らいぶ、KotoアンサンブルRin華、Koto～ひらり～メンバー。美卯の会(岡崎美奈江 箏・三絃教室 / お琴・三味線教室miu)主宰。